

国体の華は何と云つても開会式でしょう。関係者はその演出について、永い間研究と練習を重ねて来ました。開会式をご覧にならない方もありましようから、その概要を説明しておきましょう。

郷土色豊かに開会式

まず開会式は改装で面目を一新した熊本市水前寺陸上競技場で開かれます。一般観覧者は午前六時二十分から八時五十分までに入場を終つていたゞきます。(招待者は九時十分までに)

九時二十一分、五発の花火が打上げられると、いよゝ鼓笛バンドのパレードやマスコゲームです。開会式のプロローグというわけです。熊本市内小学生千八百名の鼓笛パレードは、四カ所の入場口から、郷土色をおり込んだ曲を演奏しながら、一本の指揮棒の指揮で整然と入場してきます。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

だが夏季大会はほんの序の口。十月二十三日からの秋季大会こそ大変です。約一万四千名の選手役員が集り、二十九種目の競技を、県下七十七町村五十三の会場で行うのですから、そのスケールといいその運営の複雑さといい、ま

他県から本県を訪れる人々の数といい、夏季大会の比ではありません。これまで県民の総力を挙げて準備してきたその成果を、精一杯発揮しようではありませんか。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「夏季大会は成功でしたよ」「運営がよかつた」「プールも素晴らしかつた」「それに熊本の人は、みんなスゴク親切でしたわ」等々……第十五回国体夏季大会が終つたとたん、嬉しい批評が殺到しました。しかも、郷土勢は総合優勝をかちとるなど、熊本国体は「すべり出し好調」というところですよ。

います。沿道は歓呼と旗の波でしょう。次は標旗(入場行進の際、敬礼の位置を示す旗)が熊本市立高女生三十三名で、熊本市立高女の鼓隊

サン然と輝く天皇杯(左)と皇后杯(右)



第15回国民体育大会

秋季大会 いよいよ 開幕

■ 県民の熱意ここに結集 ■

